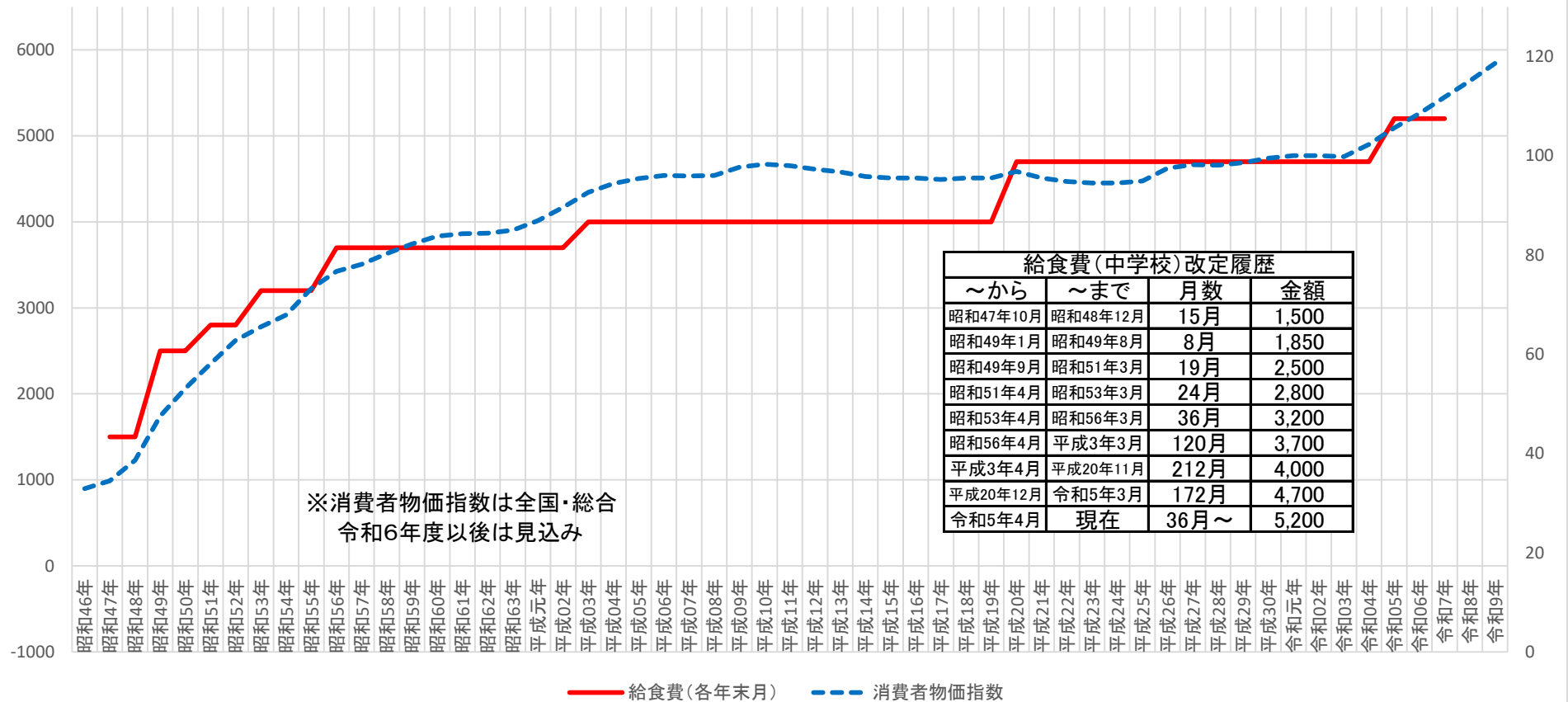


消費者物価指数と給食費の推移

補足資料1



※給食費は中学校(生徒)分

- 昭和46年から昭和54年は物価が上昇を続けていたため、給食費も物価に連動し8月～2年毎に改定していた。
- 昭和55年以降、物価が落ち着いてきたため、給食費の改定まで10年以上要している。
- 令和4年以降、物価が上昇に転じ、令和5年度に給食費を改定したが、既に改定幅を超える上昇となっている。
- 国の経済政策(デフレからの脱却)により、今後も物価は上昇を続けるものと思われる。